

第3次山北地区まちづくり計画

定住の里づくり

～互いに支え合う地域づくり（共助の充実に向け）～

令和4年4月26日 制定

令和6年4月23日 一部改訂

山北地区まちづくり協議会

第3章 テーマを具現化するための取り組みとして

基本目標を踏まえ、具現化に向けたテーマ「互いに支え合う地域づくり（共助の充実に向け）」を実現するために、各地域や各種団体、地域内の人材が主体的な取り組みが行えるよう以下の4事業を計画します。

また、地域や各種団体と連携した取り組みが併せて進められるように本協議会の安定運営に関する事業も併せて計画するものです。

1 各地域の活動や地域の課題解決の促進を支援

（1）集落活動の支援による地域力の再生

①集落の活性化、地域の課題解決のための事業支援

・・・「集落の元気づくり支援事業」など

②公民館活動支援の在り方の検討

・・・「公民館活動等支援事業」など

③「共助の充実」への支援強化

・・・「集落内の支え合いの取り組みに対する支援を検討」など

（2）集落、地域の持続可能性の向上

①集落、地域の活性化、課題解決に向けた話し合い促進を支援

②集落、地域の維持・活性化の推進に伴走

・・・「中学生以上全住民アンケートの実施」

「集落・地域懇談会の実施」など

（3）委員の主体的な実践活動による地域づくりの促進

①協議会活性化事業「委員実践活動」



第4章 計画実現に向けた組織体制について

本計画の実現のため、組織体制の見直しを行い、より実効性のある体制に再編します。

